

**坂下高校 賢・剛・優**

**地域を知る校外学習**

本校普通科2年生が「総合的な探究の時間」の学習の一環として、校外研修を行いました。午前中は付知町の「株式会社ゴシンボク」を見学し、『地域ねかし』という新しい発想を学びました。午後には「831(ヤサイ)企画」所属のイチゴ農家やトマト農家の方から話を聞き、大変さややりがいについて学びました。地域を大切にしながら工夫されている企業や農家の方々の話を伺い、今後の地域探究学習に繋がります。



**坂下中学校 超升先輩**

**宿泊研修**

6月29日、30日に、2年生が研修スローガン「伝える～最後まで仲間と協力し、楽しさ、成長を味わう若狭研修～」のもと宿泊研修に行ってきました。海なし県である岐阜県ではなかなか体験できないシーカヤック体験や船上釣り体験、水揚げの見学、民宿の子としての活動など海の生活にどっぷりとつかりました。また、縄文ロマンパークでは、勾玉づくりを行い、熱心に勾玉を磨きこんでいました。民宿の方と語る会では、ふるさとやさかの魅力を伝えるとともに、海の生活の楽しさや厳しさを漁師さんの話から感じることができました。研修で学んだことを今後の学校生活にいかしていくことを強く期待しています。



**坂下小学校 ダイヤモンド**

**宿泊研修**

6月23日(木)と24日(金)に、5年生が阿南少年自然の家に宿泊研修に出かけました。以前はやさかの3小学校が合同で実施していましたが、コロナの影響で最近では中止や日帰りでの実施でした。今年度は坂下小学校単独ではありましたが、宿泊を伴っての実施ができました。

五平餅作りや竹とんぼ作り、オリエンテーリングなどの様々なプログラムや、宿泊体験を通して、時間を意識して行動することや、自分の責任を果たすことの大切さを学びました。これからの日常生活の向上につなげていきたいと思っています。



**坂下保育園 かがやく瞳**

**年長見テイ合宿**

暑い毎日が続き、園では水遊びを楽しんでいます。7月1日にはコロナ感染予防対策で宿泊はできませんでしたが、年長児が夜までのデイ合宿を楽しみました。みんなで力を合わせてやりきることを目標に、この日のために話し合いを重ね、準備をしました。当日は宝探し、手作りの水鉄砲を使った射的、カレー作り、お化け屋敷、花火という日程をみんなと一緒に楽しむことができました。怖くて心配していたお化け屋敷も、友達に励まされ全員行くことができました。みんなと一緒にだからできる、みんなと一緒にだから楽しいということを感じた1日となりました。



**《8月の主な行事》**

| 日  | 曜日 | 行事名             | 時間          | 場所          |
|----|----|-----------------|-------------|-------------|
| 17 | 水  | 行政・人権相談         | 13:30～15:00 | 坂下総合事務所第2庁舎 |
| 18 | 木  | いきいき元気教室        | 13:30～15:00 | 坂下公民館3階大会議室 |
| 26 | 金  | 定例区長会           | 13:30～      | 坂下総合事務所第2庁舎 |
| 28 | 日  | 総合防災訓練          |             | 坂下地内 各所     |
| 29 | 月  | やさか地区農業委員会・農地相談 | 9:30～       | 坂下総合事務所     |

**人口と世帯数**

(令和4年7月1日現在)

|     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| 人口  | 4,187人(前月比11人減)<br>男2,031人、女2,156人 |
| 世帯数 | 1,677世帯(前月比3世帯減)                   |

**ごみの収集日**

|         |             |
|---------|-------------|
| 燃えるごみ   | 毎週月・木曜日     |
| 燃えないごみ  | 8月3日(水)     |
| 資源・硬質ごみ | 8月17日(水)    |
| 大型ごみ    | 8月19日(金)    |
| 有害ごみ    | 8月は収集がありません |

**慶弔のお知らせ**

6月11日から7月10日の坂下総合事務所への届出分

●ご逝去

|   |      |       |      |
|---|------|-------|------|
| 森 | ひろしげ | (83歳) | 松源地  |
| 田 | ふみこ  | (60歳) | 東町   |
| 原 | つとむ  | (90歳) | 中之垣外 |
| 曾 | ちとせ  | (91歳) | 下外   |

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

|      |   |
|------|---|
| 電話   | 0573-75-2111                            |
| FAX  | 0573-75-4704                            |
| Mail | sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp |

2022年(令和4年)8月1日

**さかしたタイムズ**  
ときめき・かがやき・つながる さかした



第202号

**JR 坂下駅舎に季節の飾り**

7月初め、JR 坂下駅舎の入口に、中之垣外「結サロン」の皆さんが作った新聞ちぎり絵の作品が飾られました。新聞のカラー部分を使った表情豊かなちぎり絵です。

地域の行事が減っていく傾向にあり、今ではコロナ禍のため自治会の集まりまでない現状。横のつながりはあっても縦のつながりが薄くなってきていることに危機感を覚えた有志が、地域で異年齢の人たちが集まれる場をと「結サロン」を立ち上げました。ただ寄って話すだけでなく、身体を動かしたり勉強したり、集まったみんなで何かに取り組みするような内容を考え、第1回は新聞ちぎり絵に挑戦。駅に飾る運びとなりました。

駅舎入口の展示は、ボランティアグループ「チャームメイツ」が坂下まちづくり協議会の協力を得て昨年より開始。駅舎に展示する許可を得て、誰の展示なのかを明記したうえ、前月には坂下保育園年長の子どものてるてる坊主、七夕には坂下高校生徒の七夕飾りと、季節ごとに内容を替えながら地域の人たちの作品を展示しています。



**「坂下ゆうゆう倶楽部」開講**

新しい公民館講座「坂下ゆうゆう倶楽部」が6月から始まりました。初回の6月22日(水)は、野草ライブコーディネーターの松尾愛子さん(阿木在住)を講師に「身のまわりの雑草で暮らしを豊かに♪」と題し、身近にある雑草を暮らしに取り入れる方法を学びました。実際に屋外に出て、植物の名前や効能・調理法など講師の説明を聞きながら散策し、草花を摘んで野草茶用の花束を作りました。また、講師手作りの20種類の野草が入ったドライカレーやおかずの紹介もあり、受講生の皆さんはいつも見過ごしていた雑草の使い道に驚くとともに、よい体験ができたこと好評でした。

この「坂下ゆうゆう倶楽部」は来年2月まで毎月1回開催します。その回ごとの募集で、詳細は坂下地区内に回覧、または公民館に掲示しますので、ぜひご覧いただき、公民館へ電話でお申し込みください。





## 全日本クラブ卓球選手権大会の県予選を突破、全国大会へ！

6月26日（日）に岐阜市のもえぎの里多目的体育館にて、全日本クラブ卓球選手権大会の岐阜県予選が行われました。地元のクラブチーム・11BEAT（イレブンビート）の男女各1チームが小中学生の部に挑戦しました。この大会は小学生と中学生の合同チームによる大会であり、クラブチームの総合力が問われる大きな大会です。上位2チームが全国大会への切符を手にするため、目標は2位以内として大会に挑みました。女子チームは9チームの参加があり、予選リーグ1勝1敗で惜しくも予選で敗退となってしまった。それ以上の気迫を見せて活躍したのが男子チームでした。

男子は全体で参加が5チームと少ないため、総当たりのリーグ戦で順位が決まります。気合い十分に挑むも、初戦は惜しくも2-3で負けてしまいました。それでも意気消沈せず、いつもの練習を思い出し、いつも通りの実力を出す事が出来ました。残りの3試合すべてで勝利をもぎ取り、全体2位となり準優勝を決め、見事に全国大会への切符を手にし、歓喜に満ち溢れました。

男子チームはキャプテンの鎌田晴陽さん（坂下中3年）を筆頭に、原碧波さん（坂下中1年）、吉村涼さん（坂下小5年）、佐々木昌司さん（坂下小4年）の4人チーム。全国大会は、9月23日～24日にかけて石川県のいしかわ総合スポーツセンターにて行われます。今後、全国大会でも勝利する事を目標に、益々練習に力が入る毎日です。ぜひとも激励をお願い致します。

11BEAT（代表 糸魚川 和也）



▲ 試合後、全国大会へ向けたポーズをとる男子4人

## 非接触式検知器の寄付をいただきました



末松商事株式会社（代表取締役 末松利夫様）から非接触式検知器の寄付をいただきました。

坂下総合事務所の入口に設置して来庁者の方にご利用いただいております。

ありがとうございます。

◀ 寄付いただいた非接触式検知器  
顔を合わせることで体表温度を検知します。

## 夏の街頭啓発

7月3日（日）ショッピングセンターサラおよび、きりら坂下駐車場内において、やさか地域の青少年健全育成推進市民会議の各支部と更生保護女性会の皆さんで、夏の街頭啓発を行いました。

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」及び社会を明るくする運動のチラシなどを配布して住民の皆さんに呼び掛けました。



## 「やさかこども園」開園に向けて

令和5年4月からの「やさかこども園」開園に向けて7月7日（木）坂下公民館で坂下保育園保護者及び未就園児の保護者に対して説明会が開催されました。

今回のやさかこども園化は中津川市幼児教育・保育施設適正配置計画により進められたもので、これに伴い川上保育園と坂下保育園が統合し、当初の計画を早めて「やさかこども園」とし、令和12年度からは「山口こども園」と統合する予定です。

※ こども園とは保育園と幼稚園の良さを取り入れ、幼児教育・保育を一体的に行う施設です。



【問い】 幼児教育課 電話 66 - 1111（内線 80-4222）

## 古本市のお知らせ

日時 令和4年8月27日（土）～28日（日）  
9：00～20：00

場所 坂下公民館 中会議室

気に入った本を無料で持ち帰れます。どうぞご利用ください。



# 郷土文化財紹介

郷土文化財保存会員

はやかわ ひでお

早川 英雄

## ＜宮方伝承3 伊良親王＞

伊良（ゆきよし、まさなが）親王の伝承は坂下にもありますが、蛭川、高山、川上の伝承と繋がっていて坂下単独で記すと単純になってしまいます。そこで蛭川から順に話を進めさせてもらいます。蛭川村史、福岡町史、川上村史、坂下町史、恵那市史を参考にしました。

蛭川の伝承は、木曾三留野（みどの）の神官藺原旧富（そのはらふるとみ）が書いた「木曾古道記」に「伝エテ云フ、後醍醐帝ノ王子住シ給ヒ、大和ナル笠置ノ神ヲ勸進ナサレ、御登山アリテ御祈願アリケルト云フ、内裏・御所平ノ跡顕然トシテ久シカラズ見ユ、陶器・家具類今モ多ク掘り出ス」と記されるとし、すでに江戸時代にはあったとするとところから始まります。

蛭川では、明治の中頃より郷土篤志家等が伝承の遺跡を顕彰、調査を続けていました。大正12年に鎌倉建長寺末寺から蛭川に来ていた僧侶が「むかし建長寺大和尚が蛭川に赴き法会を行ったという建長寺古記録を見た」と話されたことから、建長寺古記録調査を村が熱望し建長寺の担当者今井某の協力を得て進められました。また、村は史跡調査委員を任命10年ほどに亘り駿河や信濃各地の伝承も調査され、「蛭川史跡伝説集」として編集しガリ版刷りで発行、各戸に配布しました。残念ながら確たる証を得ることができなかつたと蛭川村史は記しています。その後、蛭川村では南朝神社を再建し伝承を大切にしていこうとしているともありました。

浪合村大河原を逃れた伊良（ゆきよし、まさなが）親王は、笈（おい）を背負った田舎山伏にふんし逸見某なる従士一人に守られ、美濃国大井の里まで落ち延びます。眼前に見える山が笠置山と聞き、今は亡き祖父後醍醐天皇の笠置山を思いこの地を目指します。笠置山を詣でてから麓の松尾寺に隠棲し里人らとも交わり、以前からこの地に土着していた宮方忠臣和田某と出会います。その娘を妃（きさき）としました。浪合村大河原の生き残りたちも少しずつ集まり、農業などして力を増していった。もともとこの地は武家方遠山苗木氏の治めるところであり、勢力が目に着きだせばすぐに攻められることとなります。字柳杭（とちくい）で戦いがあり49人の従士等が亡くなり、宮も自刃したとされます。山口神社に残る宝篋印塔と五輪塔はその墓ではないかと考えられています。このようにして蛭川村の伝承ができ、親王塚、殿塚、姫塚などの遺跡や内裏などの字名を残してきました。



▲ 南朝神社（白山神社の脇）（蛭川）



▲ 中津川市指定文化財となっている親王塚（蛭川）

## 新型コロナワクチン接種のお知らせ⑬

### ■ 4回目接種が始まっています

接種対象者は、3回目接種日から5カ月経過した

- ①60歳以上の方
- ②18歳～59歳で基礎疾患があるか、重症化リスクが高いと医師が認める方

### ■ 基礎疾患などをお持ちの方へ

接種を希望される方は事前にWEB調査に回答するか、市コールセンターにお電話ください。

☞ 広報なかつがわ8月号22ページ参照

### ■ 中津川市コロナワクチンコールセンター

☎0573-65-5100（受付時間：平日9時～17時）



中津川市HP



8月21日

毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議  
・ちいきの なかまと こども会